

○広島修道大学人間環境学部履修細則

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この細則は、広島修道大学学則（以下「学則」という。）に基づき、人間環境学部学生の履修及び単位の認定に必要な事項を定める。

2 本細則に定めるもののほか、必要な事項については、人間環境学部教授会の議を経て定める。

(単位算定基準)

第2条 各授業科目の単位算定基準は、15時間の授業をもって1単位、30時間の授業をもって2単位、60時間の授業をもって4単位とする。ただし、別表において1単位と定める授業科目のうち、実験、実習及び実技で行われる授業については、30時間の授業をもって1単位とする。

2 前項の規定にかかわらず、講義と実習を組み合わせで行う授業科目の単位数は、実習に当てる授業時間数を換算して前項本文の基準により定める。

(科目区分と卒業所要単位数)

第3条 人間環境学部の科目区分は、全学共通科目、主専攻科目、自由選択科目とし、卒業には、次表の各科目分類ごとの所要単位数を満たし、合計124単位以上修得しなければならない。

科目区分	科目分類	修得単位数		卒業所要単位数
全学共通科目	地域理解科目	1単位以上	20単位以上	124単位以上
	国際理解科目	6単位以上		
	一般教養科目	6単位以上		
	スポーツ・健康科目	1単位以上		
	キャリアデザイン科目	1単位以上		
	データサイエンス科目			
主専攻科目	入門科目	20単位以上	66単位以上	
	基礎科目	14単位以上		
	発展科目	6単位以上		
	フィールド科目	1単位以上		

	ゼミナール科目	4単位以上	
	関連科目		
自由選択科目			

(配当年次、単位修得)

第4条 学則第10条第1項別表2の授業科目のうち、人間環境学部授業科目の配当年次、単位修得についての詳細は、別表の授業科目配当表に定める。

## 第2章 履修科目の登録、履修方法及び制限

(履修科目の登録)

第5条 学生は、前条の授業科目の中から履修科目を選択し、指定登録日に所定の履修手続きにより、履修科目を登録しなければならない。

- 2 履修科目の選択は、別表の授業科目配当表に従い行わなければならない。
- 3 第1項の履修登録は、本細則に定めるもののほか、履修指導に従って行わなければならない。
- 4 第1項の履修登録において、同一科目名称の授業科目及び既に単位を修得した授業科目については履修登録を行うことができない。ただし、副題の異なる同一授業科目の履修については、この限りでない。
- 5 前項の規定にかかわらず、既に単位を修得した授業科目の成績を上書きすることを目的として履修すること（以下「取消再履修」という。）は妨げない。ただし、取消再履修が承認された授業科目については、既に単位を修得した同一授業科目の成績及び単位数を無効とする。取消再履修できる授業科目及び手続は別に定める。
- 6 演習、ゼミナール、卒業研究及び卒業論文等、別に定める授業科目を履修する場合は、担当教員の承認を受けて登録しなければならない。

(授業科目の履修)

第6条 授業科目の履修は特別な場合を除き、授業科目配当表に定められた年次で履修しなければならない。ただし、再度履修する場合は、その限りではない。

- 2 前項の規定にかかわらず、長期履修学生は授業科目配当表に定められた年次以上の年次で履修することができる。
- 3 前2項の規定にかかわらず、教育上必要と認められる場合（編入学、学士入学、転部、休学、留学、再入学等の場合）には、学生の在籍する配当年次と異なる授業科目の履修登録を認めることがある。

(他学部授業科目の履修)

第7条 学則第13条第4項により、他学部の授業科目を履修することができる。

- 2 前項により修得した単位を第3条のうちの自由選択科目として、卒業所要単位数に算入することができる。
- 3 前2項の規定にかかわらず、所属学部に開設されている授業科目については、他学部の授業科目として履修することができない。
- 4 他学部に属する授業科目を履修することができるものは、2年次以上とする。
- 5 他学部の授業科目の履修不可科目は別に定める。

(履修単位数の制限)

第8条 学生が1年間に履修し得る単位数は、他学部の授業科目も含め、各年次とも44単位を超えることができない。

- 2 学生が前期又は後期に履修し得る単位数は、24単位を超えることができない。ただし、4年次に限り28単位まで履修することができる。なお、通年科目の単位数は、前後期に按分して履修単位数に含めるものとする。
- 3 学則第10条第1項別表2(その9)の授業科目の単位数は、第1項及び第2項に定める履修単位数に含まないものとする。
- 4 編入学生及び学士入学生の履修登録単位数は、第1項及び第2項にかかわらず単位認定後に定める。
- 5 広島修道大学学生交流規程第4条第3項に基づき、他大学の科目を履修する場合は、各年次とも年間上限単位数に他大学で履修する単位数を加えることができる。ただし、年間上限単位数に加えることができる単位数の上限は2単位とする。なお、教育ネットワーク中国の単位互換包括協定に基づき履修できる単位数は、2年次生は年間2単位、3年次生は年間4単位、4年次生は年間8単位を上限とする。また、広島工業大学の単位互換包括協定に基づき履修できる単位数は、2年次生は年間2単位、3年次生は年間4単位、4年次生は年間6単位を上限とする。

(人間環境学部専門コース)

第9条 人間環境学部の主専攻科目にコース制を設置し、学生が所定の単位を修得した場合にコース修了を認定する。コースの種類、コース修了認定単位数その他必要な事項については別に定める。

(修道スペシャルプログラム)

第10条 修道スペシャルプログラムのうち、データサイエンスプログラム及びワールド・ステージ・プログラム以外は、2年次以上で直近1年間の年度GPA値が2.0以上の成績を

収めた者が履修することができる。

2 修道スペシャルプログラムの実施及び修了に関して必要な事項は別に定める。

第11条 削除

第12条 削除

### 第3章 単位認定及び成績評価

(単位認定)

第13条 各授業科目に対する単位の認定は、学則第17条の規定による。

(成績評価)

第14条 成績評価は、広島修道大学及び広島修道大学大学院における成績評価に関する規程第2条から第4条までの規定による。

### 第4章 その他

(事務担当)

第15条 この細則に関する事務は、教学センターが担当する。

(細則の改廃)

第16条 この細則の改廃は、大学評議会の議を経て学長がこれを行う。

### 附 則

1 この細則は、2002年4月1日から施行する。

2 この細則は、2006年11月2日に全面改正し、2007年4月1日から施行する。ただし、2006年度以前に入学した者については、第2条、第5条第1項を除き改正後の規定にかかわらず、なお従前の例によるものとし、改正前の第4条別表に加え、改正後の第4条別表2の授業科目についても履修できるものとする。

3 この細則は、2010年3月4日に第8条第2項を改正し、第6条に第2項を新たに付け加え、第5条第5項、第8条第5項及び同条第6項を削り、第5条第6項を繰り上げ、2010年4月1日から施行する。ただし、第5条第5項は、改正後の規定にかかわらず、2009年度以前に入学した者については、なお従前の例による。

4 この細則は、2010年9月9日に第2条、第3条、第4条別表1、第5条及び第8条を改正し、第2条に第2項を、第6条に第3項を新たに付け加え、第9条及び第10条を削り、以下条項を繰り上げて2011年4月1日から施行する。ただし、2010年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

5 この細則は、規程等整理の方針に基づき、2011年9月29日に改正し、同日から施行する。

- 6 この細則は、2011年9月29日に第4条第1項を改正し、第4条に第3項及び同条別表3を新たに付け加え、2012年4月1日から施行する。
- 7 この細則は、2011年10月27日に第4条第1項別表1を改正し、2012年4月1日から施行する。ただし、2011（平成23）年度以前に入学した者については、新しく追加した「キャリアデザイン」を2011（平成23）年度入学生に遡及適用することを除き、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 8 この細則は、2013年3月7日に第12条から第13条を改正し、第14条から第17条までを削り、以下条数を繰り上げて2013年4月1日から施行する。
- 9 この細則は、2014年1月9日に第4条第1項別表1、第9条及び第10条を改正し、新たに第10条の次に2条を加え、以下条数を繰り下げて、2014年4月1日から施行する。ただし、2013年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 10 この細則は、2015年8月6日に第4条第1項別表1を改正し、2016年4月1日から施行する。ただし、2013年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 11 この細則は、2015年9月3日に第16条を改正し、2015年10月1日から施行する。
- 12 この細則は、2016年11月10日に第3条、第4条第1項別表1及び第10条を改正し、2017年4月1日から施行する。ただし、2016年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 13 この細則は、2016年12月1日に第3条及び第4条別表1を改正し、2017年4月1日から施行する。ただし、2016年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 14 この細則は、2017年2月9日に第4条別表1を改正し、2017年4月1日から施行する。ただし、2016年度以前に入学した者については、「長期インターンシップA」、「長期インターンシップB」、「長期インターンシップ事前・事後指導」を遡及適用するほかは、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 15 この細則は、2017年12月6日に第3条、第4条第1項別表1及び第8条第1項を改正し、新たに第8条の次に1条を加え、第9条から第11条までの条数を繰り下げ第12条を削り、2018年4月1日から施行する。ただし、2017年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 16 この細則は、2019年3月1日に第8条第3項を改正し、2019年4月1日から施行する。

ただし、2018年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

- 17 この細則は、2019年4月4日に第3条及び第4条第1項別表1を改正し、2020年4月1日から施行する。ただし、2019年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 18 この細則は、2020年2月7日に第2条第1項、第4条第1項及び第5条第2項の別表1を改正し、2020年4月1日から施行する。ただし、2019年度以前に入学した者については、「広島の実業承継を学ぶ」を遡及適用するほかは、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 19 この細則第8条第2項に規定する後期に履修し得る単位数は、2020年度に限り、通年科目を除いて、26単位を超えることができない。
- 20 この細則は、2021年3月1日に第12条を削り、以下条数を繰り上げ、2021年4月1日から施行する。ただし、2020年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 21 この細則は、2021年4月7日に第3条、第4条第1項別表1、第5条第5項及び第8条第2項を改正し、2022年4月1日より施行する。ただし、2021年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 22 この細則は、2021年6月2日に第8条第2項を改正し、2022年4月1日から施行する。
- 23 この細則の附則を2022年3月14日に改正し、前項附則に定める第8条第2項改正の施行日を、2023年4月1日に変更する。
- 24 この細則は、2022年11月2日に第3条及び第4条第1項別表1を改正し、2023年4月1日より施行する。ただし、2022年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 25 この細則は、2023年1月4日に第2条、第3条、第4条別表1及び第5条別表1、第10条を改正し、第7条に第4項及び第5項を、第8条に第5項を、第10条に第2項及び第3項を追加し、第11条及び第12条を削除し、2024年4月1日より施行する。ただし、2023年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 26 この細則の附則を2023年3月1日に改正し、附則23に定める第8条第2項改正の施行日を、2024年4月1日に変更する。
- 27 この細則は、2023年7月5日に第2条第1項、第4条第1項、第5条第2項及び別表

1を改正し、第4条第2項及び第3項並びに別表2及び別表3を削り、2024年4月1日より施行する。ただし、2023年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

28 この細則は、2023年8月2日に第2条第1項、第4条及び第5条第2項の別表を改正し、2024年4月1日より施行する。ただし、2023年度以前に入学した者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

29 この細則は、2024年3月6日に第5条、第8条、第10条、第13条（見出しを含む）、第14条及び第3章の章名を改正し、2024年4月1日より施行する。ただし、2023年度以前に入学した者については、第5条第5項、第8条第2項、第13条及び第14条を除き、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

別表（第2条、第4条及び第5条第2項関係）

人間環境学部授業科目配当表

科目区分	科目分類	授業科目の名称	単位数		配当年次	備考
			必修	選択		
全学共通科目	地域理解科目	広島修道大学と広島		1	1・2・3・4	(1)
		広島と平和		1	1・2・3・4	
		広島の防災と法務		2	2・3・4	
国際理解科目	国際理解科目	日本語Ⅰ		1	1・2・3・4	(2)
		日本語Ⅱ		1	1・2・3・4	(3)
		日本語Ⅲ		1	1・2・3・4	(4)
		日本語Ⅳ		1	1・2・3・4	(5)
		日本語Ⅴ		1	1・2・3・4	
		日本語Ⅵ		1	1・2・3・4	
		日本語Ⅶ		1	1・2・3・4	
		日本語Ⅷ		1	1・2・3・4	
		アカデミック日本語		2	1・2・3・4	
		ビジネス日本語		2	1・2・3・4	
	漢字入門Ⅰ		1	1・2・3・4		

漢字入門Ⅱ	1	1・2・3・4
留学生アカデミックスキル	2	1・2・3・4
留学生キャリア形成	2	1・2・3・4
留学スタートアップ	1	1・2・3・4
留学フォローアップ	1	1・2・3・4
中長期スタディ・アブロード (入門)	2	1・2・3・4
中長期スタディ・アブロード (事前)	2	2・3・4
中長期スタディ・アブロード (事後)	1	2・3・4
ヨーロッパ言語圏留学入門	1	1・2・3・4
英語圏留学入門	1	1・2・3・4
アジア圏留学入門	1	1・2・3・4
外国語としての日本語	2	1・2・3・4
Multicultural Project	2	1・2・3・4
多文化交流プロジェクト	2	1・2・3・4
言語と文化	2	1・2・3・4
留学英語入門	2	1・2・3・4
言語文化特殊講義Ⅰ	2	2・3・4
言語文化特殊講義Ⅱ	2	2・3・4
JAPANトピックス	1	1・2・3・4
ことばと社会	2	1・2・3・4
英語Ⅰ (リーディング・ライ ティング)	1	1・2・3・4
英語Ⅱ (リーディング・ライ ティング)	1	1・2・3・4
英語Ⅲ (リスニング・スピー キング)	1	1・2・3・4
英語Ⅳ (リスニング・スピー	1	1・2・3・4

キング)		
アクティブ・イングリッシュ I	1	1・2・3・4
アクティブ・イングリッシュ II	1	1・2・3・4
英語ライティング I	2	1・2・3・4
英語ライティング II	2	1・2・3・4
英語ライティング III	2	1・2・3・4
英語ライティング IV	2	1・2・3・4
英語聴解 I	2	1・2・3・4
英語聴解 II	2	1・2・3・4
英語聴解 III	2	1・2・3・4
英語聴解 IV	2	1・2・3・4
英語読解 I	2	1・2・3・4
英語読解 II	2	1・2・3・4
英語読解 III	2	1・2・3・4
英語読解 IV	2	1・2・3・4
アカデミック・リーディング I	2	1・2・3・4
アカデミック・リーディング II	2	1・2・3・4
英語コミュニケーション入門 I	1	1・2・3・4
英語コミュニケーション入門 II	1	1・2・3・4
英語コミュニケーション I	2	1・2・3・4
英語コミュニケーション II	2	1・2・3・4
英語コミュニケーション III	2	1・2・3・4
英語コミュニケーション IV	2	1・2・3・4
英語コミュニケーション V	2	1・2・3・4

英語コミュニケーションVI	2	1・2・3・4
英語文法入門 I	1	1・2・3・4
英語文法入門 II	1	1・2・3・4
英語語法 I	2	1・2・3・4
英語語法 II	2	1・2・3・4
英語語法 III	2	1・2・3・4
英語語法 IV	2	1・2・3・4
資格英語入門 I	1	1・2・3・4
資格英語入門 II	1	1・2・3・4
資格英語 I	2	1・2・3・4
資格英語 II	2	1・2・3・4
資格英語 III	2	1・2・3・4
資格英語 IV	2	1・2・3・4
資格英語 V	2	1・2・3・4
資格英語 VI	2	1・2・3・4
英語プレゼンテーション I	2	1・2・3・4
英語プレゼンテーション II	2	1・2・3・4
英語ディスカッション I	2	1・2・3・4
英語ディスカッション II	2	1・2・3・4
英語ディスカッション III	2	1・2・3・4
英語ディスカッション IV	2	1・2・3・4
英語ディスカッション V	2	1・2・3・4
英語ディスカッション VI	2	1・2・3・4
時事英語 I	2	1・2・3・4
時事英語 II	2	1・2・3・4
時事英語 III	2	1・2・3・4
時事英語 IV	2	1・2・3・4
時事英語 V	2	1・2・3・4
時事英語 VI	2	1・2・3・4
ビジネス英語 I	2	1・2・3・4

ビジネス英語Ⅱ	2	1・2・3・4
ビジネス英語Ⅲ	2	1・2・3・4
ビジネス英語Ⅳ	2	1・2・3・4
ビジネス英語Ⅴ	2	1・2・3・4
ビジネス英語Ⅵ	2	1・2・3・4
ドイツ語Ⅰ	1	1・2・3・4
ドイツ語Ⅱ	1	1・2・3・4
ドイツ語Ⅲ	1	1・2・3・4
ドイツ語Ⅳ	1	1・2・3・4
フランス語Ⅰ	1	1・2・3・4
フランス語Ⅱ	1	1・2・3・4
フランス語Ⅲ	1	1・2・3・4
フランス語Ⅳ	1	1・2・3・4
スペイン語Ⅰ	1	1・2・3・4
スペイン語Ⅱ	1	1・2・3・4
スペイン語Ⅲ	1	1・2・3・4
スペイン語Ⅳ	1	1・2・3・4
中国語Ⅰ	1	1・2・3・4
中国語Ⅱ	1	1・2・3・4
中国語Ⅲ	1	1・2・3・4
中国語Ⅳ	1	1・2・3・4
韓国・朝鮮語Ⅰ	1	1・2・3・4
韓国・朝鮮語Ⅱ	1	1・2・3・4
韓国・朝鮮語Ⅲ	1	1・2・3・4
韓国・朝鮮語Ⅳ	1	1・2・3・4
中級外国語Ⅰ	2	2・3・4
中級外国語Ⅱ	2	2・3・4
上級外国語Ⅰ	2	2・3・4
上級外国語Ⅱ	2	2・3・4
外国語特殊講義	2	3・4

	海外研修A	1	1・2・3・4	
	海外研修B	2	1・2・3・4	
	海外研修C	3	1・2・3・4	
	海外研修D	4	1・2・3・4	
	海外研修E	5	1・2・3・4	
一般教養	哲学	2	1・2・3・4	
科目	倫理学	2	1・2・3・4	
	美学	2	1・2・3・4	
	芸術学	2	1・2・3・4	
	西洋文学	2	1・2・3・4	
	日本語学	2	1・2・3・4	
	心理学	2	1・2・3・4	
	文化論	2	1・2・3・4	
	文化人類学	2	1・2・3・4	
	西洋の美術	2	1・2・3・4	
	日本近世文学	2	1・2・3・4	
	西洋文化論	2	1・2・3・4	
	人間と生命の倫理学	2	1・2・3・4	
	人生の探究としての倫理学	2	1・2・3・4	
	愛の倫理的考察	2	1・2・3・4	
	現代日本語の特質	2	1・2・3・4	
	ドイツ文学	2	1・2・3・4	
	江戸時代の衣服	2	1・2・3・4	
	日本語と英語	2	1・2・3・4	
	科学史	2	1・2・3・4	
	日本文学	2	2・3・4	
	西洋の図像学	2	2・3・4	
	キリスト教倫理	2	2・3・4	
	芸術文化学	2	2・3・4	
	江戸時代の服飾	2	2・3・4	

日本史	2	1・2・3・4
西洋史	2	1・2・3・4
地理学	2	1・2・3・4
社会学	2	1・2・3・4
法学	2	1・2・3・4
政治学	2	1・2・3・4
経済学	2	1・2・3・4
情報社会論	2	1・2・3・4
日本近代史	2	1・2・3・4
日本近現代史	2	1・2・3・4
西洋中近世史	2	1・2・3・4
生活の中の地理学	2	1・2・3・4
社会学のものの見方と考え方	2	1・2・3・4
現代経済学	2	1・2・3・4
情報環境論	2	1・2・3・4
政党と選挙の政治学	2	1・2・3・4
歴史と社会	2	1・2・3・4
歴史人類学	2	1・2・3・4
中国の歴史と社会	2	1・2・3・4
近代日本と戦争	2	1・2・3・4
資産運用の基礎	2	1・2・3・4
地方行政と法	2	1・2・3・4
事例で学ぶ民法	2	1・2・3・4
現代社会と企業法	2	1・2・3・4
国際社会と法	2	1・2・3・4
現代社会と刑事法	2	1・2・3・4
メディア論	2	2・3・4
社会保障論	2	2・3・4
地政学	2	2・3・4
地方の現状と行方	2	2・3・4

	化学	2	1・2・3・4	
	生物学	2	1・2・3・4	
	環境科学	2	1・2・3・4	
	数学	2	1・2・3・4	
	応用数学	2	1・2・3・4	
	遺伝学の基礎	2	1・2・3・4	
	公衆衛生学	2	1・2・3・4	
	宇宙と物質と生命の科学	2	1・2・3・4	
	自然科学と技術入門	2	1・2・3・4	
	動物の自然史と分類	2	2・3・4	
	一般教養特殊講義	2	1・2・3・4	
スポーツ・健康 科目	スポーツ・健康の栄養学	2	1・2・3・4	(6)
	健康科学論	2	1・2・3・4	
	運動科学論	2	1・2・3・4	
	健康科学演習	2	1・2・3・4	
	運動科学演習	2	1・2・3・4	
	健康スポーツ実習	1	1・2・3・4	
	運動スポーツ実習	1	1・2・3・4	
	野外運動実習 I	1	2・3・4	
野外運動実習 II	1	2・3・4		
キャリア デザイン 科目	大学生活とキャリア	1	1・2・3・4	(7)
	インターンシップ入門	1	1・2・3・4	
	キャリアビジョンとキャリア 形成	2	2・3・4	
	広島の実業承継を学ぶ	2	2・3・4	
	キャリアデザイン特殊講義	2	2・3・4	
	新社会人のキャリアを学ぶ	1	4	
データサイ エンス 科目	データサイエンス概論	2	1・2・3・4	(8)
	情報処理入門	2	1・2・3・4	
	統計学	2	1・2・3・4	

		情報化社会と人間	2	1・2・3・4		
		情報と知能	2	1・2・3・4		
		応用統計学	2	1・2・3・4		
		情報基礎演習	2	1・2・3・4		
		情報応用演習	2	1・2・3・4		
		プログラミング入門	2	1・2・3・4		
		データサイエンス特殊講義	2	1・2・3・4		
主 専 攻 科 目	入門科目	人間環境学概論	2	1・2	(9)	入門科 目、基礎 科目、発 展科目、 フィー ルド科 目、ゼミ ナール 科目、関 連科目 から66 単位以 上修得 しなけ ればな らない。
		アカデミックスキルズ	1	1・2		
		初年次セミナー	2	1・2		
		持続可能な発展論	2	1・2・3・4		
		環境法入門	2	1・2・3・4		
		環境事例入門	2	1・2・3・4		
		環境経済学入門	2	1・2・3・4		
		環境経営論入門	2	1・2・3・4		
		環境地理学概論	2	1・2・3・4		
		環境コミュニケーション入門	2	1・2・3・4		
		資源・エネルギー論	2	1・2・3・4		
		科学技術と倫理	2	1・2・3・4		
		科学技術社会論	2	1・2・3・4		
		会計学入門	2	1・2・3・4		
		経済学入門	2	1・2・3・4		
		経営学入門	2	1・2・3・4		
		環境統計学入門	2	1・2・3・4		
		日本語運用論	2	1・2・3・4		
		日本語の技術 a	1	1・2・3・4		
		日本語の技術 b	1	1・2・3・4		
		論理的思考	2	1・2・3・4		
		日本語表現法	2	1・2・3・4		
		自然と人間の哲学	2	1・2・3・4		

	日本の科学技術	2	1・2・3・4	
	災害史	2	1・2・3・4	
	暮らしの中の環境法	2	1・2・3・4	
	生態学	2	1・2・3・4	
	入門特殊講義	2	1・2・3・4	
基礎科目	環境法	2	1・2・3・4	
	循環型社会政策論	2	1・2・3・4	
	環境ビジネス論	2	1・2・3・4	
	環境監査論	2	1・2・3・4	
	環境アセスメント	2	1・2・3・4	
	環境会計論	2	1・2・3・4	
	環境政策論	2	1・2・3・4	
	エネルギーと経済	2	1・2・3・4	
	地域環境論	2	1・2・3・4	
	環境と農林水産業	2	1・2・3・4	
	環境教育論	2	1・2・3・4	
	環境NPO・NGO論	2	1・2・3・4	
	エコツアーリズム論	2	1・2・3・4	
	里地里山学	2	1・2・3・4	
	環境倫理学	2	1・2・3・4	
	現代環境思想	2	1・2・3・4	
	生命科学	2	1・2・3・4	
	環境科学の基礎	2	1・2・3・4	
	生活科学論	2	1・2・3・4	
	気候変動と環境法	2	1・2・3・4	
	身体のしくみと健康	2	1・2・3・4	
	日本語コミュニケーション演習a	2	2・3・4	
	環境倫理学演習a	2	2・3・4	
	環境法演習a	2	2・3・4	

	日本語コミュニケーション演習b	2	2・3・4	
	環境倫理学演習b	2	2・3・4	
	環境法演習b	2	2・3・4	
	基礎特殊講義	2	1・2・3・4	
発展科目	比較環境法	2	2・3・4	(10)
	環境と産業	2	2・3・4	
	環境経営論	2	2・3・4	
	環境の経済評価	2	2・3・4	
	環境ガバナンス論	2	2・3・4	
	地球環境政策論	2	2・3・4	
	自然資源管理論	2	2・3・4	
	環境社会学	2	2・3・4	
	環境教育プランニング	2	2・3・4	
	食料環境システム論	2	2・3・4	
	水環境の生活化学	2	2・3・4	
	環境生理学	2	2・3・4	
	野生動物管理学	2	2・3・4	
	保全生物学	2	2・3・4	
	科学技術と現代社会	2	2・3・4	
	生命情報と環境	2	2・3・4	
	発展特殊講義	2	2・3・4	
フィールド科目	環境プロジェクト	2	2・3・4	
	自然解説実習	1	1・2・3・4	
	自然観察方法論	2	1・2・3・4	
	圃場実習	1	1・2・3・4	
	里山実習	1	1・2・3・4	
	生物調査実習	1	2・3・4	
	生物観察の基礎a	1	1・2・3・4	
	生物観察の基礎b	1	1・2・3・4	

	フィールド特殊講義	2	1・2・3・4	
	フィールド特殊実習	1	1・2・3・4	
	フィールド特殊演習	2	2・3・4	
ゼミナール科目	環境ゼミナールa	2	3	(11)
	環境ゼミナールb	2	3	
	卒業研究	2	4	
	卒業論文	2	4	
関連科目	交通論	2	2・3・4	
	NGO・NPO論	2	3・4	
	ミクロ経済学Ⅰ	2	2・3・4	
	ミクロ経済学Ⅱ	2	2・3・4	
	マクロ経済学Ⅰ	2	2・3・4	
	マクロ経済学Ⅱ	2	2・3・4	
	国際法	2	3・4	
	国際政治学	2	2・3・4	
	憲法Ⅰ	2	1・2・3・4	
	憲法Ⅱ	2	1・2・3・4	
	都市・地域戦略論	2	3・4	

(1) 広島修道大学と広島は原則として1年次に履修必修とする。

(2) 日本語Ⅰ～Ⅷ、アカデミック日本語、ビジネス日本語、漢字入門Ⅰ～Ⅱ、留学生アカデミックスキル、留学生キャリア形成は外国人留学生等のみ履修することができる。

(3) 中長期スタディ・アブロード（入門）、中長期スタディ・アブロード（事前）は、TOEIC® Listening & Reading Test（以下、「TOEIC L&R」という。）450点以上またはTOEIC Bridge® Listening & Reading Tests（以下、「TOEIC Bridge L&R」という。）76点以上のスコアを取得している学生が履修できる。また、Multicultural Projectは、TOEIC L&R 500点以上またはTOEIC Bridge L&R 81点以上のスコアもしくは実用英語技能検定2級以上を取得している学生が履修できる。

(4) 英語コミュニケーション入門Ⅰ・Ⅱ、英語文法入門Ⅰ・Ⅱ、資格英語入門Ⅰ・Ⅱはレベル1の科目とし、レベル1の学生に限り履修できる。アカデミック・リーディングⅠ・Ⅱ、英語プレゼンテーションⅠ・Ⅱは、レベル2・レベル3・レベル4の学生が履修できる。

英語科目のうち英語Ⅰ・Ⅱ（リーディング・ライティング）、英語Ⅲ・Ⅳ（リスニング・スピーキング）、アクティブ・イングリッシュⅠ・Ⅱ、アカデミック・リーディングⅠ・Ⅱ、英語プレゼンテーションⅠ・Ⅱ、英語コミュニケーション入門Ⅰ・Ⅱ、英語文法入門Ⅰ・Ⅱ及び資格英語入門Ⅰ・Ⅱを除くⅠ・Ⅱの科目はレベル2の科目とし、レベル2の学生が履修できる。Ⅲ・Ⅳの科目はレベル3の科目とし、レベル3・レベル4の学生が履修できる。Ⅴ・Ⅵの科目はレベル4の科目とし、レベル4の学生が履修できる。

(5)中級外国語Ⅰ・Ⅱ、言語文化特殊講義Ⅰ・Ⅱ及び上級外国語Ⅰ・Ⅱは、当該外国語Ⅰ～Ⅳの4単位を修得している学生が履修できる。外国語特殊講義は、当該外国語Ⅰ～Ⅳの4単位と、当該外国語の中級外国語Ⅰ・Ⅱ、言語文化特殊講義Ⅰ・Ⅱ又は上級外国語Ⅰ・Ⅱから2単位を修得している学生が履修できる。

(6)スポーツ・健康科目の実習科目は、8単位まで修得することができる。

(7)大学生活とキャリアは原則として1年次に履修必修とする。

(8)データサイエンス概論は原則として1年次に履修必修とする。

(9)人間環境学概論、アカデミックスキルズ、初年次セミナーは原則として1年次に履修必修とする。

(10)発展特殊講義を除く発展科目は、前提となる科目（以下、「履修前提科目」という。）を履修した後に、順次履修することができる。発展科目の履修前提科目は、比較環境法が環境法、環境と産業が環境監査論、環境経営論が環境経営論入門、環境の経済評価が環境アセスメント、環境ガバナンス論が環境会計論、地球環境政策論が環境政策論、自然資源管理論が資源・エネルギー論、環境社会学が環境コミュニケーション入門、環境教育プランニングが環境教育論、食料環境システム論が環境と農林水産業、水環境の生活化学が環境科学の基礎、環境生理学が身体のおくみと健康、野生動物管理学が里地里山学、保全生物学が生態学、科学技術と現代社会が科学技術社会論、生命情報と環境が生命科学とする。

(11)環境ゼミナールa、環境ゼミナールbは原則として3年次に履修必修とする。卒業研究は環境ゼミナールa及び環境ゼミナールbを履修した後に、順次履修することができる。卒業論文は、環境ゼミナールa、環境ゼミナールb及び卒業研究の6単位を修得している学生が履修できる。